

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2022年5月20日

【会社名】 株式会社トリプルアイズ

【英訳名】 TRIPLEIZE CO.,LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役 山田 雄一郎

【本店の所在の場所】 東京都千代田区神田駿河台三丁目4番地 龍名館本店ビルディング12階

【電話番号】 03-3526-2201(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役CFO 加藤 慶

【最寄りの連絡場所】 東京都千代田区神田駿河台三丁目4番地 龍名館本店ビルディング12階

【電話番号】 03-3526-2201(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役CFO 加藤 慶

【届出の対象とした募集(売出)有価証券の種類】 株式

【届出の対象とした募集(売出)金額】

募集金額	
ブックビルディング方式による募集	367,200,000円
売出金額	
(オーバーアロットメントによる売出し)	
ブックビルディング方式による売出し	71,280,000円

【縦覧に供する場所】 該当事項はありません。

1 【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

2022年4月22日付をもって提出した有価証券届出書及び2022年5月12日付をもって提出した有価証券届出書の訂正届出書の記載事項のうち、ブックビルディング方式による募集540,000株の募集の条件及びブックビルディング方式による売出し(オーバーアロットメントによる売出し)81,000株の売出しの条件並びにこの募集及び売出しに関し必要な事項が、ブックビルディングの結果、2022年5月20日に決定したため、これらに関連する事項を訂正するため有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 証券情報

第1 募集要項

- 2 募集の方法
- 3 募集の条件
 - (2) ブックビルディング方式
- 4 株式の引受け
- 5 新規発行による手取金の使途
 - (1) 新規発行による手取金の額
 - (2) 手取金の使途

第2 売出要項

- 1 売出株式(オーバーアロットメントによる売出し)
- 2 売出しの条件(オーバーアロットメントによる売出し)
 - (2) ブックビルディング方式募集又は売出しに関する特別記載事項
- 2 . 第三者割当増資とシンジケートカバー取引について

3 【訂正箇所】

訂正箇所は___ 罫で示してあります。

第一部 【証券情報】

第 1 【募集要項】

2 【募集の方法】

(訂正前)

2022年5月20日に決定される予定の引受価額にて、当社と元引受契約を締結する予定の後記「4 株式の引受け」欄記載の金融商品取引業者(以下「第1 募集要項」において「引受人」という。)は、買取引受けを行い、当該引受価額と異なる価額(発行価格)で募集(以下「本募集」という。)を行います。引受価額は2022年5月12日開催の取締役会において決定された会社法上の払込金額(680円)以上の価額となります。引受人は払込期日までに引受価額の総額を当社に払込み、本募集における発行価格の総額との差額は引受人の手取金といたします。当社は、引受人に対して引受手数料を支払いません。

なお、本募集は、株式会社東京証券取引所(以下「取引所」という。)の定める「有価証券上場規程施行規則」第246条に規定するブックビルディング方式(株式の取得の申込みの勧誘時において発行価格又は売出価格に係る仮条件を投資家に提示し、株式に係る投資家の需要状況を把握したうえで発行価格等を決定する方法をいう。)により決定する価格で行います。

区分	発行数(株)	発行価額の総額(円)	資本組入額の総額(円)
入札方式のうち入札による募集	-	-	-
入札方式のうち入札によらない募集	-	-	-
ブックビルディング方式	540,000	367,200,000	208,656,000
計(総発行株式)	540,000	367,200,000	208,656,000

- (注) 1. 全株式を引受人の買取引受けにより募集いたします。
2. 上場前の公募増資を行うに際しての手続き等は、取引所の有価証券上場規程施行規則により規定されております。
3. 発行価額の総額は、会社法上の払込金額の総額であります。
4. 資本組入額の総額は、会社法上の増加する資本金であり、2022年4月22日開催の取締役会決議に基づき、2022年5月20日に決定される予定の引受価額を基礎として、会社計算規則第14条第1項に基づき算出される資本金等増加限度額(見込額)の2分の1相当額を資本金に計上することを前提として算出した見込額であります。
5. 仮条件(800円～880円)の平均価格(840円)で算出した場合、本募集における発行価格の総額(見込額)は453,600,000円となります。
6. 本募集にあたっては、需要状況を勘案し、オーバーアロットメントによる売出しを行う場合があります。なお、オーバーアロットメントによる売出しについては、「第2 売出要項 1 売出株式(オーバーアロットメントによる売出し)」及び「2 売出しの条件(オーバーアロットメントによる売出し)」をご参照下さい。
7. 本募集に関連して、ロックアップに関する合意がなされております。その内容については、「募集又は売出しに関する特別記載事項 3. ロックアップについて」をご参照下さい。

(訂正後)

2022年5月20日に決定された引受価額(809.60円)にて、当社と元引受契約を締結した後記「4 株式の引受け」欄記載の金融商品取引業者(以下「第1 募集要項」において「引受人」という。)は、買取引受けを行い、当該引受価額と異なる価額(発行価格880円)で募集(以下「本募集」という。)を行います。引受人は払込期日までに引受価額の総額を当社に払込み、本募集における発行価格の総額との差額は引受人の手取金といたします。当社は、引受人に対して引受手数料を支払いません。

なお、本募集は、株式会社東京証券取引所(以下「取引所」という。)の定める「有価証券上場規程施行規則」第246条に規定するブックビルディング方式(株式の取得の申込みの勧誘時において発行価格又は売出価格に係る仮条件を投資家に提示し、株式に係る投資家の需要状況を把握したうえで発行価格等を決定する方法をいう。)により決定された価格で行います。

区分	発行数(株)	発行価額の総額(円)	資本組入額の総額(円)
入札方式のうち入札による募集	-	-	-
入札方式のうち入札によらない募集	-	-	-
ブックビルディング方式	540,000	367,200,000	218,592,000
計(総発行株式)	540,000	367,200,000	218,592,000

- (注) 1. 全株式を引受人の買取引受けにより募集いたします。
 2. 上場前の公募増資を行うに際しての手続き等は、取引所の有価証券上場規程施行規則により規定されております。
 3. 発行価額の総額は、会社法上の払込金額の総額であります。
 4. 資本組入額の総額は、会社法上の増加する資本金であります。
 5. 本募集にあたっては、需要状況を勘案した結果、オーバーアロットメントによる売出しを行います。なお、オーバーアロットメントによる売出しについては、「第2 売出要項 1 売出株式(オーバーアロットメントによる売出し)」及び「2 売出しの条件(オーバーアロットメントによる売出し)」をご参照下さい。
 6. 本募集に関連して、ロックアップに関する合意がなされております。その内容については、「募集又は売出しに関する特別記載事項 3. ロックアップについて」をご参照下さい。

(注) 5. の全文削除及び 6. 7. の番号変更

3 【募集の条件】

(2) 【ブックビルディング方式】

(訂正前)

発行価格 (円)	引受価額 (円)	払込金額 (円)	資本 組入額 (円)	申込株数 単位 (株)	申込期間	申込 証拠金 (円)	払込期日
未定 (注) 1 .	未定 (注) 1 .	680	未定 (注) 3 .	100	自 2022年 5月23日(月) 至 2022年 5月26日(木)	未定 (注) 4 .	2022年 5月30日(月)

(注) 1 . 発行価格は、ブックビルディング方式によって決定いたします。

仮条件は、800円以上880円以下の範囲とし、発行価格は、当該仮条件による需要状況、上場日までの価格変動リスク等を総合的に勘案した上で、2022年5月20日に引受価額と同時に決定する予定であります。

需要の申込みの受付に当たり、引受人は、当社株式が市場において適正な評価を受けることを目的に、機関投資家等を中心に需要の申告を促す予定であります。

仮条件の決定に当たり、機関投資家等にヒアリングを行った結果、主として以下のような評価を得ております。

当社SI部門の安定性、AIZE部門の独自性、開発力や社会実装力はユニークで期待が持てる。

AIを使った画像認識の技術は中長期の成長を期待でき、ポテンシャルは大きいと考えられる。

AIZE部門は成長段階にあり、今後の成長スピードについては見極めが必要。

以上の評価に加え、類似会社との比較、現在のマーケット環境等の状況や、最近の新規上場株のマーケットにおける評価、並びに上場日までの期間における価格変動リスク等を総合的に検討した結果、仮条件は800円から880円の範囲が妥当であると判断いたしました。

2 . 「2 募集の方法」の冒頭に記載のとおり、発行価格と会社法上の払込金額(680円)及び2022年5月20日に決定される予定の引受価額とは各々異なります。発行価格と引受価額との差額の総額は、引受人の手取金となります。

3 . 資本組入額は、1株当たりの増加する資本金であります。なお、2022年4月22日開催の取締役会において、増加する資本金の額は、2022年5月20日に決定される予定の引受価額を基礎として、会社計算規則第14条第1項に基づき算出される資本金等増加限度額の2分の1の金額とし、計算の結果1円未満の端数が生じたときは、その端数を切り上げるものとする、及び増加する資本準備金の額は資本金等増加限度額から増加する資本金の額を減じた額とする旨、決議しております。

4 . 申込証拠金は、発行価格と同一の金額とし、利息をつけません。申込証拠金のうち引受価額相当額は、払込期日に新株式払込金に振替充当いたします。

5 . 株式受渡期日は、2022年5月31日(火)(以下「上場(売買開始)日」という。)の予定であります。本募集に係る株式は、株式会社証券保管振替機構(以下「機構」という。)の「株式等の振替に関する業務規程」に従い、機構にて取扱いますので、上場(売買開始)日から売買を行うことができます。なお、本募集に係る株券は、発行されません。

6 . 申込みの方法は、申込期間内に後記申込取扱場所へ申込証拠金を添えて申込みをするものいたします。

7 . 申込み在先立ち、2022年5月13日から2022年5月19日までの間で引受人に対して、当該仮条件を参考として需要の申告を行うことができます。当該需要の申告は変更または撤回することが可能であります。

販売に当たりましては、取引所の「有価証券上場規程」に定める株主数基準の充足、上場後の株式の流通性の確保等を勘案し、需要の申告を行わなかった投資家にも販売が行われることがあります。

引受人は、公平かつ公正な販売に努めることとし、自社で定める配分に関する基本方針及び社内規程等に従い、販売を行う方針であります。配分に関する基本方針については引受人の店頭における表示またはホームページにおける表示等をご確認下さい。

8 . 引受価額が会社法上の払込金額(680円)を下回る場合は新株式の発行を中止いたします。

(訂正後)

発行価格 (円)	引受価額 (円)	払込金額 (円)	資本 組入額 (円)	申込株数 単位 (株)	申込期間	申込 証拠金 (円)	払込期日
880	809.60	680	404.80	100	自 2022年5月23日(月) 至 2022年5月26日(木)	1株につき 880	2022年5月30日(月)

(注) 1. 発行価格は、ブックビルディング方式によって決定いたしました。その状況については、以下のとおりであります。

当該ブックビルディングの状況につきましては、

申告された総需要株式数は、公開株式数を十分に上回る状況であったこと。

申告された総需要件数が多数にわたっていたこと。

申告された需要の価格毎の分布状況は、仮条件の上限価格に集中していたこと。

以上が特徴でありました。

上記ブックビルディングの結果、公開株式数以上の需要が見込まれる価格であり、現在のマーケット環境等の状況や最近の新規上場株に対する市場の評価、上場日までの期間における価格変動リスク等を総合的に勘案して、880円と決定いたしました。

なお、引受価額は809.60円と決定いたしました。

- 「2 募集の方法」の冒頭に記載のとおり、発行価格(880円)と会社法上の払込金額(680円)及び2022年5月20日に決定された引受価額(809.60円)とは各々異なります。発行価格と引受価額との差額の総額は、引受人の手取金となります。
- 資本組入額は、1株当たりの増加する資本金であります。なお、1株当たりの増加する資本準備金の額は404.80円(増加する資本準備金の額の総額218,592,000円)と決定いたしました。
- 申込証拠金には、利息をつけません。申込証拠金のうち引受価額相当額(1株につき809.60円)は、払込期日に新株式払込金に振替充当いたします。
- 株式受渡期日は、2022年5月31日(火)(以下「上場(売買開始)日」という。)の予定であります。本募集に係る株式は、株式会社証券保管振替機構(以下「機構」という。)の「株式等の振替に関する業務規程」に従い、機構にて取扱いますので、上場(売買開始)日から売買を行うことができます。なお、本募集に係る株券は、発行されません。
- 申込みの方法は、申込期間内に後記申込取扱場所へ申込証拠金を添えて申込みをするものいたします。
- 販売に当たりましては、取引所の「有価証券上場規程」に定める株主数基準の充足、上場後の株式の流通性の確保等を勘案し、需要の申告を行わなかった投資家にも販売が行われることがあります。引受人は、公平かつ公正な販売に努めることとし、自社で定める配分に関する基本方針及び社内規程等に従い、販売を行う方針であります。配分に関する基本方針については引受人の店頭における表示またはホームページにおける表示等をご確認下さい。

(注) 8. の全文削除

4 【株式の引受け】

(訂正前)

引受人の氏名又は名称	住所	引受株式数 (株)	引受けの条件
いちよし証券株式会社	東京都中央区日本橋茅場町一丁目5番8号	405,000	1. 買取引受けによります。 2. 引受人は新株式払込金として、2022年5月30日までに払込取扱場所へ引受価額と同額を払込むことといたします。 3. 引受手数料は支払われません。ただし、発行価格と引受価額との差額の総額は引受人の手取金となります。
野村證券株式会社	東京都中央区日本橋一丁目13番1号	40,500	
みずほ証券株式会社	東京都千代田区大手町一丁目5番1号	29,700	
株式会社SBI証券	東京都港区六本木一丁目6番1号	10,800	
あかつき証券株式会社	東京都中央区日本橋小舟町8番1号	5,400	
SMB C日興証券株式会社	東京都千代田区丸の内三丁目3番1号	5,400	
岡三証券株式会社	東京都中央区日本橋一丁目17番6号	5,400	
極東証券株式会社	東京都中央区日本橋茅場町一丁目4番7号	5,400	
東海東京証券株式会社	愛知県名古屋市中村区名駅四丁目7番1号	5,400	
東洋証券株式会社	東京都中央区八丁堀四丁目7番1号	5,400	
松井証券株式会社	東京都千代田区麹町一丁目4番地	5,400	
マネックス証券株式会社	東京都港区赤坂一丁目12番32号	5,400	
丸三証券株式会社	東京都千代田区麹町三丁目3番6	5,400	
楽天証券株式会社	東京都港区南青山二丁目6番21号	5,400	
計	-	540,000	

(注) 1. 上記引受人と発行価格決定日(2022年5月20日)に元引受契約を締結する予定であります。

2. 引受人は、上記引受株式数のうち、2,000株を上限として、全国の販売を希望する引受人以外の金融商品取引業者に販売を委託する方針であります。

(訂正後)

引受人の氏名又は名称	住所	引受株式数 (株)	引受けの条件
いちよし証券株式会社	東京都中央区日本橋茅場町一丁目5番8号	405,000	1. 買取引受けによります。 2. 引受人は新株式払込金として、2022年5月30日までに払込取扱場所へ引受価額と同額(1株につき809.60円)を払込むことといたします。 3. 引受手数料は支払われません。ただし、発行価格と引受価額との差額(1株につき70.40円)の総額は引受人の手取金となります。
野村證券株式会社	東京都中央区日本橋一丁目13番1号	40,500	
みずほ証券株式会社	東京都千代田区大手町一丁目5番1号	29,700	
株式会社SBI証券	東京都港区六本木一丁目6番1号	10,800	
あかつき証券株式会社	東京都中央区日本橋小舟町8番1号	5,400	
SMB C日興証券株式会社	東京都千代田区丸の内三丁目3番1号	5,400	
岡三証券株式会社	東京都中央区日本橋一丁目17番6号	5,400	
極東証券株式会社	東京都中央区日本橋茅場町一丁目4番7号	5,400	
東海東京証券株式会社	愛知県名古屋市中村区名駅四丁目7番1号	5,400	
東洋証券株式会社	東京都中央区八丁堀四丁目7番1号	5,400	
松井証券株式会社	東京都千代田区麹町一丁目4番地	5,400	
マネックス証券株式会社	東京都港区赤坂一丁目12番32号	5,400	
丸三証券株式会社	東京都千代田区麹町三丁目3番6	5,400	
楽天証券株式会社	東京都港区南青山二丁目6番21号	5,400	
計	-	540,000	

(注) 1. 上記引受人と2022年5月20日に元引受契約を締結いたしました。

2. 引受人は、上記引受株式数のうち、2,000株を上限として、全国の販売を希望する引受人以外の金融商品取引業者に販売を委託する方針であります。

5 【新規発行による手取金の使途】

(1) 【新規発行による手取金の額】

(訂正前)

払込金額の総額(円)	発行諸費用の概算額(円)	差引手取概算額(円)
417,312,000	12,000,000	405,312,000

- (注) 1. 払込金額の総額は、会社法上の払込金額の総額とは異なり、新規発行に際して当社に払い込まれる引受価額の総額であり、仮条件(800円～880円)の平均価格(840円)を基礎として算出した見込額であります。
2. 発行諸費用の概算額には、消費税及び地方消費税(以下「消費税等」という。)は含まれておりません。
3. 引受手数料は支払わないため、発行諸費用の概算額は、これ以外の費用を合計したものであります。

(訂正後)

払込金額の総額(円)	発行諸費用の概算額(円)	差引手取概算額(円)
437,184,000	12,000,000	425,184,000

- (注) 1. 払込金額の総額は、会社法上の払込金額の総額とは異なり、新規発行に際して当社に払い込まれる引受価額の総額であります。
2. 発行諸費用の概算額には、消費税及び地方消費税(以下「消費税等」という。)は含まれておりません。
3. 引受手数料は支払わないため、発行諸費用の概算額は、これ以外の費用を合計したものであります。

(2) 【手取金の使途】

(訂正前)

上記の手取概算額405,312千円及び「1 新規発行株式」の(注)3.に記載の第三者割当増資の手取概算額上限62,388千円を合わせた手取概算額合計上限467,700千円については、事業開発等技術への投資として193,597千円、新卒者・中途採用者採用や先端テクノロジー教育等人材への投資として274,102千円を充当する予定であります。

技術への投資

当社グループ(当社及び当社の関係会社)はAIZEをはじめとした画像認証等にかかる先端技術開発や既存技術の更新開発を継続して行っていくことが不可欠であり、AIZEの新規プロダクトのための技術開発投資、AIZEサービスの各種デバイスとの連携、セキュリティ強化、ビッグデータ分析のためのアプリケーション開発、AIZEサービスにおけるブロックチェーンの活用のための技術開発投資として、市場販売目的のソフトウェア制作等に193,597千円(2022年8月期に30,986千円、2023年8月期に73,208千円、2024年8月期に89,401千円)を充当する予定です。

人材への投資

当社グループが今後、事業拡大を進めていく上において、優秀なエンジニア採用育成、営業組織や管理部門の強化が必要であり、このためには継続的な人材の採用・育成が不可欠です。これらを実現するための人材採用費として、124,806千円(2022年8月期に2,806千円、2023年8月期に59,600千円、2024年8月期に62,400千円)、エンジニアに対する先端テクノロジー研修に係る研修費として1,882千円(2022年8月期に280千円、2023年8月期に1,602千円)、営業・組織強化のための新規採用人員の人件費として147,413千円(2022年8月期に3,897千円、2023年8月期に63,218千円、2024年8月期に80,297千円)に充当する予定です。

なお、2022年8月期に39名、2023年8月期に69名、2024年8月期に86名の採用を計画しております(営業人員の採用は2022年8月期に3名、2023年8月期に9名、2024年8月期に9名)。

なお、上記調達資金は、具体的な充当時期までは安全性の高い金融商品等で運用していく方針であります。

(訂正後)

上記の手取概算額425,184千円及び「1 新規発行株式」の(注)3.に記載の第三者割当増資の手取概算額上限65,316千円を合わせた手取概算額合計上限490,500千円については、事業開発等技術への投資として204,997千円、新卒者・中途採用者採用や先端テクノロジー教育等人材への投資として285,502千円を充当する予定であります。

技術への投資

当社グループ(当社及び当社の関係会社)はAIZEをはじめとした画像認証等にかかる先端技術開発や既存技術の更新開発を継続して行っていくことが不可欠であり、AIZEの新規プロダクトのための技術開発投資、AIZEサービスの各種デバイスとの連携、セキュリティ強化、ビッグデータ分析のためのアプリケーション開発、AIZEサービスにおけるブロックチェーンの活用のための技術開発投資として、市場販売目的のソフトウェア制作等に204,997千円(2022年8月期に30,986千円、2023年8月期に73,208千円、2024年8月期に100,801千円)を充当する予定です。

人材への投資

当社グループが今後、事業拡大を進めていく上において、優秀なエンジニア採用育成、営業組織や管理部門の強化が必要であり、このためには継続的な人材の採用・育成が不可欠です。これらを実現するための人材採用費として、124,806千円(2022年8月期に2,806千円、2023年8月期に59,600千円、2024年8月期に62,400千円)、エンジニアに対する先端テクノロジー研修に係る研修費として1,882千円(2022年8月期に280千円、2023年8月期に1,602千円)、営業・組織強化のための新規採用人員の人件費として158,813千円(2022年8月期に3,897千円、2023年8月期に63,218千円、2024年8月期に91,697千円)に充当する予定です。

なお、2022年8月期に39名、2023年8月期に69名、2024年8月期に86名の採用を計画しております(営業人員の採用は2022年8月期に3名、2023年8月期に9名、2024年8月期に9名)。

なお、上記調達資金は、具体的な充当期間までは安全性の高い金融商品等で運用していく方針であります。

第2 【売出要項】

1 【売出株式(オーバーアロットメントによる売出し)】

(訂正前)

種類	売出数(株)	売出価額の総額(円)	売出しに係る株式の所有者の住所及び氏名又は名称
-	入札方式のうち入札による売出し	-	-
-	入札方式のうち入札によらない売出し	-	-
普通株式	ブックビルディング方式	81,000	68,040,000
			東京都中央区日本橋茅場町一丁目5番8号 いちよし証券株式会社 81,000株
計(総売出株式)	-	81,000	68,040,000

- (注) 1. オーバーアロットメントによる売出しは、本募集に伴い、その需要状況を勘案し、いちよし証券株式会社が行う売出しであります。したがってオーバーアロットメントによる売出しに係る売出株式数は上限株式数を示したものであり、需要状況により減少若しくは中止される場合があります。
2. オーバーアロットメントによる売出しに関連して、当社は、2022年4月22日開催の取締役会において、いちよし証券株式会社を割当先とする当社普通株式81,000株の第三者割当増資の決議を行っております。また、いちよし証券株式会社は、東京証券取引所においてオーバーアロットメントによる売出しに係る売出株式数を上限とする当社普通株式の買付け(以下「シンジケートカバー取引」という。)を行う場合があります。なお、その内容については、「募集又は売出しに関する特別記載事項 2. 第三者割当増資とシンジケートカバー取引について」をご参照下さい。
3. 上場前の売出しを行うに際しての手続き等は、取引所の有価証券上場規程施行規則により規定されております。
4. 「第1 募集要項」における株式の発行を中止した場合には、オーバーアロットメントによる売出しも中止いたします。
5. 売出価額の総額は、仮条件(800円～880円)の平均価格(840円)で算出した見込額であります。
6. 振替機関の名称及び住所は、「第1 募集要項 1 新規発行株式」の(注)2.に記載した振替機関と同一であります。

(訂正後)

種類	売出数(株)	売出価額の総額(円)	売出しに係る株式の所有者の住所及び氏名又は名称
-	入札方式のうち入札による売出し	-	-
-	入札方式のうち入札によらない売出し	-	-
普通株式	ブックビルディング方式	81,000	71,280,000
			東京都中央区日本橋茅場町一丁目5番8号 いちよし証券株式会社 81,000株
計(総売出株式)	-	81,000	71,280,000

- (注) 1. オーバーアロットメントによる売出しは、本募集に伴い、その需要状況を勘案した結果、いちよし証券株式会社が行う売出しであります。
2. オーバーアロットメントによる売出しに関連して、当社は、2022年4月22日開催の取締役会において、いちよし証券株式会社を割当先とする当社普通株式81,000株の第三者割当増資の決議を行っております。また、いちよし証券株式会社は、東京証券取引所においてオーバーアロットメントによる売出しに係る売出株式数を上限とする当社普通株式の買付け(以下「シンジケートカバー取引」という。)を行う場合があります。なお、その内容については、「募集又は売出しに関する特別記載事項 2. 第三者割当増資とシンジケートカバー取引について」をご参照下さい。
3. 上場前の売出しを行うに際しての手続き等は、取引所の有価証券上場規程施行規則により規定されております。
4. 「第1 募集要項」における株式の発行を中止した場合には、オーバーアロットメントによる売出しも中止いたします。
5. 振替機関の名称及び住所は、「第1 募集要項 1 新規発行株式」の(注)2.に記載した振替機関と同一であります。

(注)5.の全文削除及び6.の番号変更

2 【売出しの条件(オーバーアロットメントによる売出し)】

(2) 【ブックビルディング方式】

(訂正前)

売出価格 (円)	申込期間	申込株数単位 (株)	申込証拠金 (円)	申込受付場所	引受人の住所及び 氏名又は名称	元引受契約の内容
未定 (注)1.	自 2022年 5月23日(月) 至 2022年 5月26日(木)	100	未定 (注)1.	いちよし証券 株式会社の本 店及び全国各 支店	-	-

- (注) 1. 売出価格及び申込証拠金については、本募集における発行価格及び申込証拠金とそれぞれ同一とし、売出価格決定日(2022年5月20日)に決定する予定であります。ただし、申込証拠金には、利息をつけません。
2. 株式受渡期日は、本募集における株式受渡期日と同じ上場(売買開始)日の予定であります。オーバーアロットメントによる売出しに係る株式は、機構の「株式等の振替に関する業務規程」に従い、機構にて取扱いますので、上場(売買開始)日から売買を行うことができます。なお、オーバーアロットメントによる売出しに係る株券は、発行されません。
3. 申込みの方法は、申込期間内に上記申込受付場所へ申込証拠金を添えて申込みをするものいたします。
4. いちよし証券株式会社の販売方針は、「第1 募集要項 3 募集の条件 (2) ブックビルディング方式」の(注)7.に記載した販売方針と同様であります。

(訂正後)

売出価格 (円)	申込期間	申込株数単位 (株)	申込証拠金 (円)	申込受付場所	引受人の住所及び 氏名又は名称	元引受契約の内容
880	自 2022年 5月23日(月) 至 2022年 5月26日(木)	100	1株につき 880	いちよし証券 株式会社の本 店及び全国各 支店	-	-

- (注) 1. 売出価格及び申込証拠金については、本募集における発行価格及び申込証拠金とそれぞれ同一の理由により2022年5月20日に決定いたしました。ただし、申込証拠金には、利息をつけません。
2. 株式受渡期日は、本募集における株式受渡期日と同じ上場(売買開始)日の予定であります。オーバーアロットメントによる売出しに係る株式は、機構の「株式等の振替に関する業務規程」に従い、機構にて取扱いますので、上場(売買開始)日から売買を行うことができます。なお、オーバーアロットメントによる売出しに係る株券は、発行されません。
3. 申込みの方法は、申込期間内に上記申込受付場所へ申込証拠金を添えて申込みをするものいたします。
4. いちよし証券株式会社の販売方針は、「第1 募集要項 3 募集の条件 (2) ブックビルディング方式」の(注)7.に記載した販売方針と同様であります。

【募集又は売出しに関する特別記載事項】

2．第三者割当増資とシンジケートカバー取引について

(訂正前)

オーバーアロットメントによる売出しの対象となる当社普通株式は、オーバーアロットメントによる売出しのために、主幹事会社が当社株主である福原聖子(以下「貸株人」という。)より借入れる株式であります。これに関連して、当社は、2022年4月22日開催の取締役会において、主幹事会社を割当先とする当社普通株式81,000株の第三者割当増資(以下「本件第三者割当増資」という。)を行うことを決議しております。本件第三者割当増資の会社法上の募集事項については、以下のとおりであります。

(1)	募集株式の数	当社普通株式 81,000株
(2)	募集株式の払込金額	1株につき680円
(3)	増加する資本金及び資本準備金に関する事項	増加する資本金の額は割当価格を基礎とし、会社計算規則第14条第1項に基づき算出される資本金等増加限度額の2分の1の金額とし、計算の結果1円未満の端数が生じたときは、その端数を切り上げるものとする。また、増加する資本準備金の額は、資本金等増加限度額から増加する資本金の額を減じた額とする。(注)
(4)	払込期日	2022年6月24日(金)

(注) 割当価格は、2022年5月20日に決定される予定の「第1 募集要項」における新規発行株式の引受価額と同一とする予定であります。

(以下省略)

(訂正後)

オーバーアロットメントによる売出しの対象となる当社普通株式は、オーバーアロットメントによる売出しのために、主幹事会社が当社株主である福原聖子(以下「貸株人」という。)より借入れる株式であります。これに関連して、当社は、2022年4月22日開催の取締役会において、主幹事会社を割当先とする当社普通株式81,000株の第三者割当増資(以下「本件第三者割当増資」という。)を行うことを決議しております。本件第三者割当増資の会社法上の募集事項については、以下のとおりであります。

(1)	募集株式の数	当社普通株式 81,000株
(2)	募集株式の払込金額	1株につき680円
(3)	増加する資本金及び資本準備金に関する事項	増加する資本金の額 32,788,800円(1株につき金404.80円) 増加する資本準備金の額 32,788,800円(1株につき金404.80円)
(4)	払込期日	2022年6月24日(金)

(注) 割当価格は、2022年5月20日に決定された「第1 募集要項」における新規発行株式の引受価額と同一であります。

(以下省略)